

【全体概要】

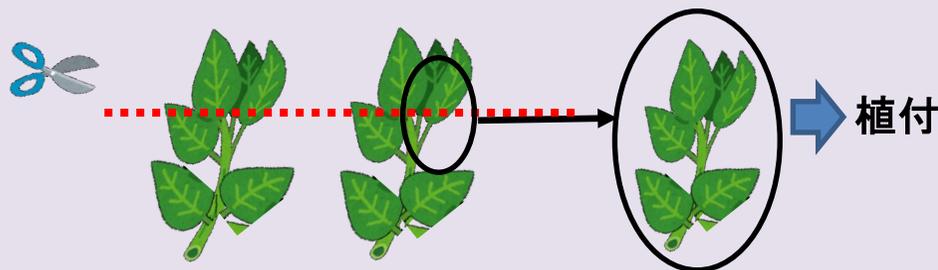
でん粉原料用さつまいも品種「こないしん」は、既存品種よりサツマイモ基腐病に強く多収であるが、育苗時の萌芽本数が少なく、植付適期の苗確保が課題となっている。一方、萌芽本数は少ないものの、脇芽の伸長は旺盛なことから、脇芽を利用した採苗方法を検討することとした。

新品種・新技術等の概要

【脇芽採苗】

葉数5～6枚程度に伸長した頃、頂芽を切除。

1節～4節より伸長した脇芽を採苗後、植付。



●頂芽を切除、約30日後、多くの苗を採苗できる

主な取組内容

1 新技術の特性把握

- ・実証ほにおける採苗本数の調査
- ・実証ほ作業 2月...種イモ伏せ込み
4月上旬...頂芽切除
5月上中旬...脇芽採苗

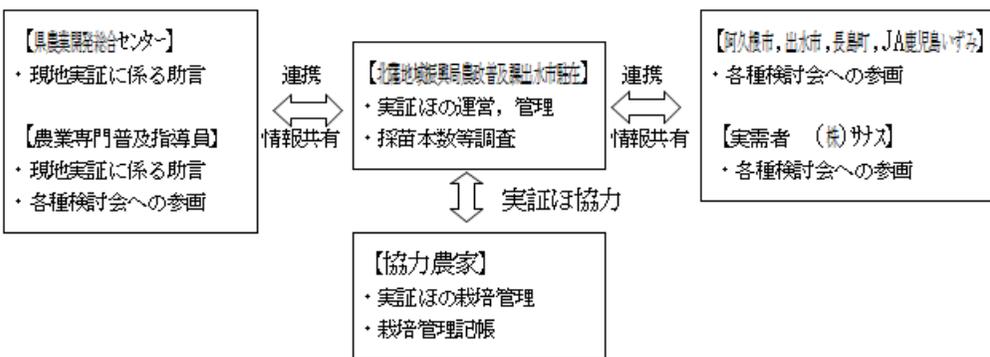
2 実証内容の検討

- ・脇芽採苗のポイント整理

3 栽培マニュアルの作成

- ・研修会においてでんぷん粉原料用さつまいも栽培生産者へ配布し、技術の普及を図る。

実施体制図



実績と今後の対応

・脇芽採苗の技術の整理

2月に種イモを20cm×20cmで伏せ込み、4月上旬頃、頂芽を切除すると、約30日後に多くの植付苗を採苗できる

採苗する時期より逆算し、頂芽を切除することによって、植付を計画的にすすめられる